

# 平成31年度 摂食・嚥下機能支援推進事業 講演会のお知らせ

**在宅療養を支える食支援  
～良くならなくても、食べられる方法とは？  
そのヒミツ教えます～**

今年も杉並区から委託を受け、杉並区歯科医師会による摂食・嚥下に関する講演会を5月に開催します。日々の『食べる』をいかに支えるか・・・その願いをかなえることができるよう地域で支える体制をつくるために、昨年度大好評でした菊谷先生による講演会になります。

日時

**5月16日（木） 19：00～20：30**

会場

**杉並区医師会館**

**（杉並区阿佐谷南3-48-8）**

\*前回の講演会・事例検討会とは会場が違いますのでご注意ください。

講師

**菊谷 武 日本歯科大学 教授**

**口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長**

菊谷先生からのメッセージ・・・

『在宅での摂食支援は、「食べられるようにする」ことで生活機能の向上を目指す。一方で、継続した在宅療養生活を目的に、安全な食事と十分な栄養摂取を優先した時、「たべないようにする」ことを受け入れなければならない。本講演では、在宅での摂食支援のヒミツをお伝えします。』

対象

杉並区内在住・在勤の医療職・介護職・福祉職・在宅療養中のご家族の方など

定員

120名（お申し込みは**5/13（月）**までとし定員になり次第締切りとさせていただきます）

申込

FAXで申込先（杉並区歯科医師会）へ送ってください  
昨年は3週間ほどで締め切りましたのでご注意ください

**※お車での来場はご遠慮ください。**

# 申込先 杉並区歯科医師会

FAX : 03-3393-0641



## <講師紹介>

### 菊谷 武 教授

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長

1988年 日本歯科大学歯学部卒業

2001年10月より 附属病院 口腔介護・リハビリテーションセンター センター長

2005年4月より助教授

2010年4月 教授

2010年6月 大学院生命歯学研究科臨床口腔機能学教授

2012年1月 東京医科大学兼任教授

2012年10月 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長

東京医科大学兼任教授

広島大学客員教授

岡山大学、北海道大学、日本大学松戸歯学部、 非常勤講師



平成26~28年度厚生労働科学研究費補助金（長寿科学総合研究事業）「地域包括ケアにおける摂食嚥下および栄養支援のための評価ツールの開発とその有用性に関する検討」主任研究者

#### 著書

『チェサイドオーラルフレイルの診かた』医歯薬出版

『絵で見てわかる一認知症「食事の困った！」に答えます』女子栄養大学出版

『絵で見てわかる一入れ歯のお悩み解決』女子栄養大学出版

『食べる介護がまるごとわかる本』メディカ出版

『高齢者の口腔機能評価NAVI』医歯薬出版

『基礎から学ぶ口腔ケア』学研

『図解 介護のための口腔ケア』講談社